

正反射型 赤外吸収式膜厚計／水分計

RX-2000

－ 薄物フィルム・微量コート厚みの非接触・オンライン測定に －



用途例

- 各種プラスチックフィルム（PET・PP・PE・PI・PVA他）や複層フィルムのオンライン厚み測定
- ラミネートフィルムの接着剤塗布量測定
- 光学フィルム（位相差フィルム、偏光フィルム、保護フィルム、反射防止フィルム等）の厚み、水分率測定
- プラスチックフィルム・金属箔上の各種有機コーティング厚み測定
- 防曇加工シート（水性防曇剤の塗工量）測定

特長

■ 透明品から金属上までマルチに対応できる、スタンダード機種

反射型光学系を採用し、透明フィルムや金属上のコート品の測定が可能です。卓上でのオフライン使用も可能です。

■ 専用ソフトウェア画面で効率的なデータ管理

測定値の変動をソフトウェア画面で管理でき生産ラインへのフィードバックが効率的に行えます。測定値のデータ保存も可能です。

■ 多種多様な品種に対応（有機被膜）

測定対象層や成分に合わせて仕様をカスタマイズ。幅広い品種に対応可能です。

■ 安定した測定性能

当社独自のP偏光方式を採用。薄膜や狭域の測定レンジでも高い相関性が得られます。

■ 安全な光を採用した非接触・オンライン測定

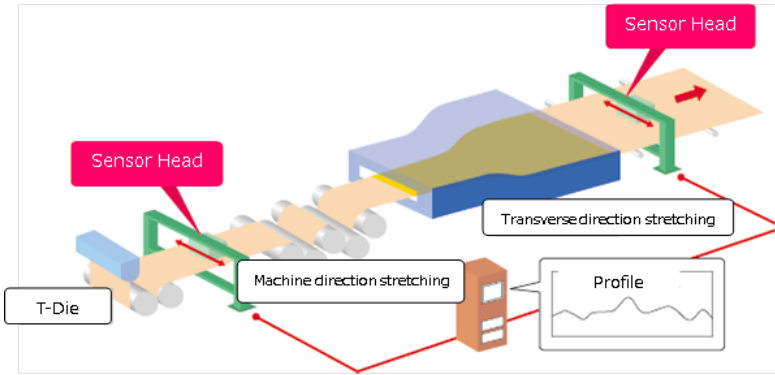
赤外線方式を採用していますので、安全で取扱いが容易（管理者、管理区域不要）です。

■ 優れた応答性と長期安定性

応答速度は約50msecと僅かな厚み変化でも見逃しません。

3波長測光方式を採用しており、周囲環境や装置の変動に対して長期的な精度を確保します。

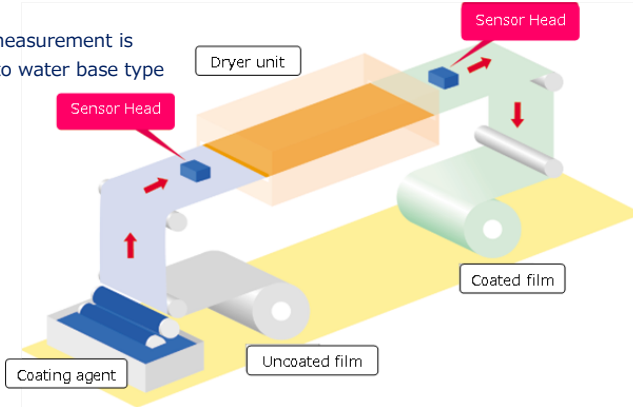
導入例



【測定画面例】



*WET measurement is limited to water base type



【測定原理】

測定対象物に赤外線を照射すると、膜厚や塗布量に応じた特定波長の赤外線吸収現象が生じます。この吸収の強さを検知器で捉えることにより、あらかじめ求めておいた検量線式から、膜厚や塗布量を算出できます。また、当社独自のP偏光入射方式を採用。表面反射や界面多重反射による誤差を軽減し、赤外吸収式膜厚計にとって理想的なハードウェアを提供しています。



仕様

測定仕様	
測光方式	赤外吸収方式
分光方式	回転フィルタ方式
測定距離	25 mm (本体部下面より)
測定面積	標準仕様 約15×30mmφ 集光仕様 約5×8 mmφ
本体仕様	
センサヘッド部	外形寸法 : 230 mm (W) × 90 mm (H) × 134 mm (D) (突起部含まず)
	重量 : 約 3.5 kg
中継ユニット部	外形寸法 : 250 mm (W) × 113 mm (H) × 140 mm (D) (突起部含まず)
	重量 : 約 3.0 kg
	電源 : AC 100 ~ 240 V ± 10 % 50/60 Hz 30 VA (RX-2000 1 式含む)
外部出力	RS422A
使用温度	5~40℃ (結露なきこと、35℃以上は冷却エアーを使用のこと)



倉敷紡績株式会社 環境メカトロニクス事業部

エレクトロニクス部 計測システム課



〒572-0823 大阪府寝屋川市下木田町14-30

TEL 072-812-5208 FAX 072-812-5265

<http://www.kurabo.co.jp/el/ir/thickness/>